

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

# 大阪春闘共闘ニューズ

No: 16

09年3月9日

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2  
国労会館1F 大阪労連気付  
TEL 06 (6353) 6421 FAX (6353) 6420

## パナソニックは雇い止めやめよ！ 3・9パナソニック攻め



3月9日、大阪労連北摂地区協議会や非正規雇用労働者センター北摂、「反貧困！雇用とくらしを守る北摂実行委員会」は、14日までの第1波パナソニック攻めを開始しました。

9日は早朝6時45分から7時半までパナソニックプラズマ（本社、茨木市）の工場で働く労働者向けに、期間雇用や請負労働者の解雇を許すなど宣伝を行いました。阪急茨木駅の送迎バスのり場やJR茨木駅、プラズマ本社前で、労働者向けの全労連ティッシュと3月14日に開催する「ストリート生活・労働相談会」や「パナソニックは雇い止めやめよ！雇用とくらしを守れ！北摂集会」の案内ビラを手渡ししながら、「困った時には相談してください」「雇用とくらしを守るたたかいを一緒に進めましょう」と呼びかけました。バスに乗るのは殆どが期間雇用の労働者ですが、渡されたビラを熱心に見ていました。

その後、9時からは、プラズマ森田社長に要請書を提出するために、プラズマ本社を訪ねました。会社は事前のアポイントを無視したうえに、居留守をつかって要請書の受取を拒否したため、警備員を通じて提出しました。本日の行動には、北摂地区協や高槻・島本労連、茨木労連、電機ユニオン関西の仲間25名が参加しました。

パナソニックは国内外で1万5千人を削減すると発表し、パナソニックプラズマは期間社員の大量の解雇（「雇い止め」）を1月から開始し、3月には請負会社ウィルテックを通じて約100人の労働者に解雇を通知しています。期間社員も請負社員も本来はパナソニックプラズマが直接雇用すべき労働者ですが、2006年の偽装請負発覚後に、労働局の指導を逃れるためにつくられたものです。北摂地域には高槻のパナソニックや他の職場でも派遣や請負社員の解雇や低賃金問題など深刻な問題があり、「反貧困！北摂実行委員」として大企業の社会的責任を追及、運動を進めていくことになっています。（文責 甲斐）

当日関西テレビのニュースでも報道されました。

(14:00)



昨年より有額回答減る

(JM IU) 回答状況 ①

\*\*\*\*\*

3月4日を回答指定日としていたJM IUは、4日の回答が昨年より低額であり、また回答した企業数も昨年を

下回ったことから、翌日の5日、国労会館に集合し、低額回答打破、回答促進の行動に取り組みました。39人が4班に別れ、ストライキや、団交の支援行動を行いました。野村製作所、日立建機ティエラ、大阪メーター、田辺鉄工など12社を訪問しています。

3月9日 民間部会統一行動 重点争議支援行動と難波高島屋前宣伝